

2019年度 1級実技試験合格 アドバンス 2日間講座 目標の合意が得られないときの対処法をマスターする2日間

*面接：合意を得られない原因究明とピンチをチャンスに変える講座です。*論述：問題へのアプローチと答案の書き方をマスターして、合格答案を作成できる方法論を示す講座です。

名古屋	11月2日(土)・3日(日)	9:30~16:30	会場：日本陶磁器センター 地下鉄高岳駅、11月4日ロープレ3昧は1日中ロープレで特訓します。3日間集中で完成
東京	11月9日(土)・10日(日)	9:30~16:30	会場：青海フロンティアビル2F第3会議室 ゆりかもめ「テレコムセンター」駅
大阪	11月16日(土)・17日(日)	9:45~16:45	会場：大阪シティアカデミー (吹田市)
受講料	会員 30,000円(税込) 一般40,000円(税込)		1日スポット受講 会員：18,000円(税込) 一般：23,000円(税込)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1級の面接試験は経験の浅い事例相談者に「キャリアコンサルタントとしてのロールモデル」を見せるところから始まります。 ・面接試験に「合格」するためには4つの評価区分の内容を理解し、採点者が実際に面談のどこをチェックしているかを知ることがスタートです。 ・評価区分ではとくに、「後工程」とされる「問題把握力」と「具体的展開力」を試験官にどう評価してもらえるかが、合否を分けます。 ・「問題把握」のプロセスと「目標の合意をしてもらう」ためのプロセスを重点的に実践します。 ・目標に合意してもらえなかったとき、ロープレと口頭試問の2つの段階でどう対処することで、得点もらえるかの2点を集中して学びます。 ・2日目には、合意のポイントをクリアして、加点を意識した、具体的展開の指導(レッスン)まで面談を進めます。 ・論述試験は、当会のオリジナルによる問題アプローチ法を示し、10点アップをめざします。必須問題と選択問題の「問1・2・3」では、何を聞かれているのかを知り、どのように答えるべきかのポイントを説明します。 		

	受講することで、理解し身につく内容
評価区分 基礎力	講座では、4つの評価区分の意味を正しく読み下して把握し、ロールプレイでの実践と口頭試問での回答にどのように反映させると効果的なのかをお伝えします。受講者は、本試験までにどのような対策をとるべきかが明確になります。
面談のアプローチ 基礎力+応用力	1級の指導面談では、事例指導者(受検者)・事例相談者との間で生じる「面談の二重構造」、「指導」の意味の正しい理解、事例相談者の面談技法上の問題を把握するための「一般化」の技法など2日間でマスターし、面接の目標の合意を目指します。 2日目には、合意を得られない場合の応用力もマスターします → 分らないことは11月までにクリアにしましょう。
論述試験対策	過去に出題されたケースを分析すると、事例相談者が抱える面談技法上の問題には、3つのパターンがあります。「選択問題の分野選択のしかた」「各問における問題のとらえ方」「書くべき項目と書く順序の決め方」「点数もらえる内容の書き方」「採点者が読みやすい答案」など、論述試験で得点をアップし、合格ラインを確実にクリアするためのノウハウをお伝えします。 1日目は必須問題、2日目は選択問題の対策です。 → 論述試験対策も11月で完成させ、面接試験対策に集中しましょう。

メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください